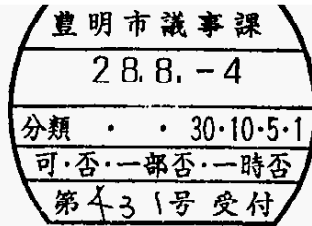



<参考>様式第2号

豊明市議会議長 殿



28年 8月 4日

### 行政等視察報告書

議員名 近藤千鶴 

28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成28年7月11日	東京都 江戸川区役所	「江戸川区立小学校の統合に関する基本方針」について
7月12日	経済産業省内	「地方行政効率化のためのICT導入実例」について

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

# 平成28年度視察報告書

近藤 千鶴

平成28年7月11日（月）

江戸川区立小学校の統合に  
関する基本方針  
江戸川区役所

7月12日（火）

地方行政効率化のための  
ICT導入実例  
経済産業省

## 7月11日（月） 江戸川区立小学校の統合に関する基本方針

### 1 背景

- ・平成22年に実施した平成42年までの新たな人口推移において、今後、本区の年少人口が大きく減少していくことが明らかとなった。
- ・増加を続けていた小学校の児童数が平成22年から減少に転じるなど、急速に進行する少子高齢化への早急な対応が求められることとなった。

### 2 「江戸川区立小・中学校の統合に関する基本指針」について

- ・区は児童・生徒にとって望ましい学習環境の提供と、資産の有効活用の観点から、学校統合について検討を始め、平成25年2月、「江戸川区立小・中学校の統合に関する基本方針」を策定した。

### 3 「学校適正配置」の検討資料について

- ・平成26年9月に、今後の区政における主要課題の1つとして学校適正配置に関する資料を示した。

### 4 学校・地域との協議

- ・区は平井と清新町の2つの地域で、学校・地域の関係者（学校評議員・PTA役員・町内会役員等）を交え、学校統合に関する具体的な協議を重ね、学校・地域から理解を得るように努めてきた。また、保護者会や個別面談等を通じて保護者の思いや不安を聞きとり、児童への負担を軽減しつつ学校統合を進めてきた。

## ・ 感想

- ・ 江戸川区は23区の中で子どもの数や出生数が多く、統合について平成22年までは対策をしていなかったが、平成22年に実施した人口推計により早急な対応をされました。統合について学校適正配置に関する資料を作られた事は検討を進めるにあたって基準になったと考えます。

一番大事に進められたのは学校・地域との協議だと思いました。特にPTA役員・保護者説明会等は14～17回開催されています。

また、説明会に入るまでに個別に話し合いを重ねて説明会に臨まれていたそうです。

江戸川区は自宅から学校まで1.2km以内となる通学距離であれば学校選択できるという制度をとっていたので小規模校は通学を望まれない傾向もあったようです。

また、清新町地域の統合は2校を統合して新校として設置されました。そのために校名選定、校章制作は広く募集し決定され、校歌制作についても「校歌に入れてほしい言葉」を募集し作詞者がその思いを踏まえて制作されています。新校設置ということで統合する両校の児童・保護者・地域の方が新校に対してこれからの思いを持っていただけるように募集により決定されたことはとても良いことだと思いました。

江戸川区は6年間準備、話し合いをされ統合できました。本市においても学校統合については話し合いが始まったばかりですが児童にとって望ましい学習環境とは何かを基本に学校・保護者地域の方と話し合いを十分に重ね進めていただきたい。



## 7月12日(火) 地方行効率化のためのICT導入事例

### 自治体クラウドの概要

- ・自治体クラウドとは地方公共団体がシステムのハードウェア、ソフトウェア、データなど自庁舎で管理・運用することに代えて外部のデータセンターにおいて管理・運用しネットワーク経由で利用することができるようにする取組み

- ・自治体クラウドのメリットとしてはシステム運用経費の削減、業務負担の軽減。業務の共通化・標準化、セキュリティ水準の向上、災害に強い基盤構築。
- ・総務省等の取組み  
初期負担の軽減、取組み加速の推進。

#### ▪ 感想

- ・自治体クラウドについて総務省等の取組みは初期負担の軽減、加速の推進を計ってきている。自治体クラウドグループは、現在全国で56グループになっています。愛知県内での事例は岡崎市と豊橋市があります。削減効果は国民健康保険、国民年金システムにおいてイニシャルコスト△56%。5年間のランニングコスト△25%。トータル△46%税総合システムにおいてイニシャルコスト△15%、5年間のランニングコスト△70%、トータル△45%出ています。本市においても共同処理事務他団体との業務標準化できれば費用削減をはじめ災害時に強いデータセンターを二重化することで安全性確保できると思います。

### 教育の情報化が目指すもの

- ・情報教育—情報活用能力の育成
- ・教科指導における情報通信技術の活用—情報通信技術を効果的に活用した分かりやすく深まる授業の実現等
- ・校務の情報化—教職員が情報通信技術を活用した情報共有によりきめ細やかな指導を行うことや、校務の負担軽減等

### 教科指導におけるICTの活用

- ・学習への関心・意欲を高める学び
- ・子どもたちが教え合う学び
- ・つながり、広がる学び
- ・一人一人の能力や特性に応じた学び
- ・授業と家庭学習が連動した学び

#### ▪ 感想

- ・学校のICT環境整備の現状は地域差があまりにも大きいです。とくに愛知県は国内最低であります。平成26年度から平成29年度までの第2期教育振興基本計画で目標とされている水準があり、それを実現するために地方財政措置の活用促進とICT活用教育アドバイザーの派遣をするように国は計画しています。愛知県の現状を少しでも改善していただき、各教室に電子黒板と無線LANの整備が整えられるよう推進を訴えていきたい。